

大規模地震への備えについて

フリップ①

- ◆ 平成7年1月17日、阪神・淡路大震災の発生から、まもなく30年となります。
この大規模地震の教訓を忘れず、災害から身を守るため地震への備えを！

備え！

■防災マップや避難所の確認

- ▶ 浸水想定区域や自宅や勤務先の最寄りの避難先を事前に確認。
(大阪防災アプリやおおさか防災ネットでも閲覧可)



■家具の転倒防止対策

- ▶ 家具は倒れないよう、壁に固定したり、向きや配置を工夫。



■災害用伝言ダイヤル(171)の活用

- ▶ 災害用伝言ダイヤル(171)は、「防災とボランティア週間」(1月15日~21日)に無料で体験利用ができます。



行動！

- 地震がおきたら、机の下などにすぐに隠れるなど、まず身を守る行動を！
- 揺れがおさまったら、沿岸部や地下街にいる人は津波に備え高いところへ避難！



災害はいつ発生するかわかりません。日頃からの備えを万全にしましょう。

◆ 府では令和7年1月17日（金）に大阪府地震・津波災害対策訓練を実施

訓練想定

休日の午前中に南海トラフ巨大地震発生、その後大津波警報発表（震源地：和歌山県沖、M9.1、府域最大震度：6強）

主な訓練内容

①初動対応訓練（**発災直後**を想定）

早期の初動体制確立のため、発災直後の場面を想定した運営訓練を実施

- ・ 職員の参集訓練／安否確認訓練
- ・ 災害対策本部事務局訓練



②「災害対策本部会議」運営訓練

万博開催を見据え、万博開催期間中に発災したとの想定（発災後48時間）

（運営訓練の流れ）

《府域全域》

- ・ 地震・津波情報等の報告
- ・ 被害状況等の報告
- ・ 吹田市長との中継

《万博対応》

博覧会協会、大阪市長との中継



救助機関との連携による広域実動訓練について

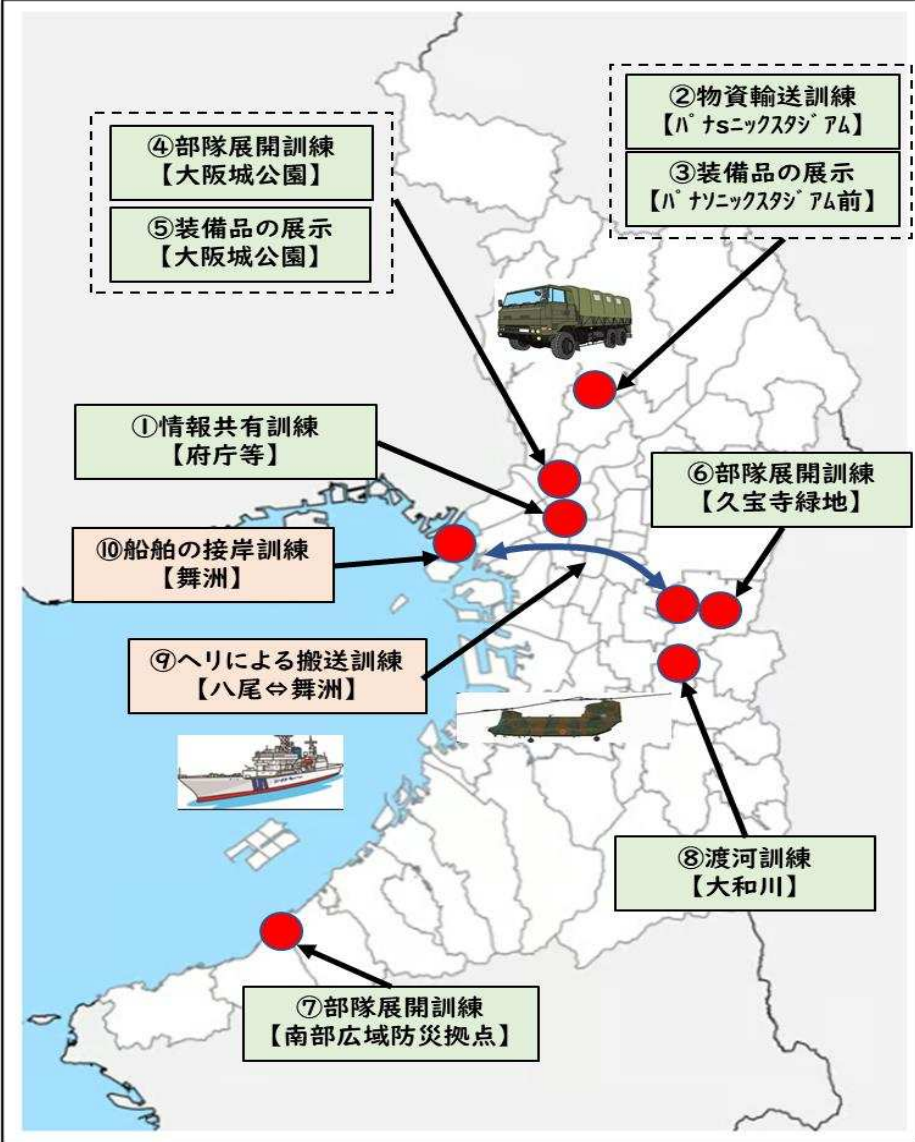
◆ 令和7年1月14日(火)～17日(金)に自衛隊など関係機関と連携し、広域災害対策訓練を実施

訓練概要	広域における災害に対応しつつ、万博開催期間中の発災等、不測の事態に備えた実動訓練
参加・協力機関	博覧会協会、大阪市、吹田市、柏原市、藤井寺市、自衛隊、大阪府警、海上保安庁、大阪市消防局、大阪南消防局、東大阪市消防局、八尾市消防本部、災害拠点病院、大阪府社会福祉協議会ほか

訓練区分			場所等	実施予定日			
				1/14	1/15	1/16	1/17
広域災害対応	①	情報共有訓練	府庁等			○	○
	②	物資輸送訓練	パナソニックスタジアム等				○
	③	装備品の展示					○
	④	部隊展開等訓練	大阪城公園		○	(宿営訓練)	
	⑤	装備品の展示				○	○
	⑥	部隊展開訓練	久宝寺緑地			○	
	⑦	部隊展開訓練	南部広域防災拠点	○	○	○	
	⑧	渡河訓練	大和川			○	
万博対応	⑨	ヘリによる搬送訓練	八尾駐屯地・SCU				○
			舞洲(太陽の広場)				○ 知事視察
	⑩	船舶の接岸訓練	舞洲(北港白津岸壁)				○ 知事視察

舞洲におけるヘリによる搬送・船舶の接岸訓練を視察

《自衛隊訓練「南海レスキュー」と連携し、広域訓練を実施》



- ◆府では、大阪・関西万博に向けて、「いのち輝く未来社会をめざすビジョン」の目標に掲げる「いきいきと長く活躍できる10歳若返り」をめざし、「10歳若返り」プロジェクトを推進しています。
- ◆このたび、日本生命保険相互会社と連携し、新たに「10歳若返り」に向けた行動を促す取組みを実施します。

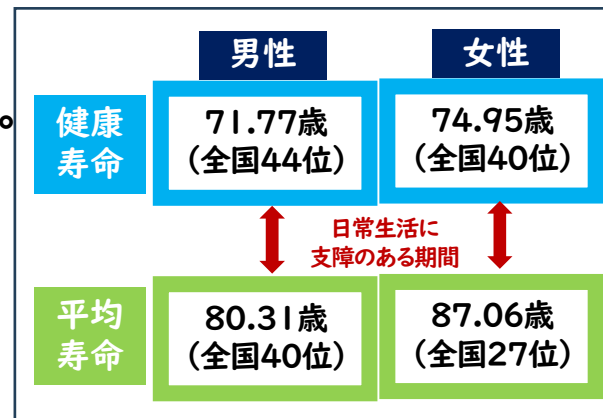
「10歳若返り」プロジェクト



【取組みの背景】

- ・府の健康寿命は、延伸傾向にあるものの、全国と比較すると男女ともに低い状況。
- ・健康寿命と平均寿命との間（日常生活に支障のある期間）には約10年の開き。

府民の皆さんに健康づくりや活動的な生活に向けた取組みを進めていただくため、体験型事業やSNSでの情報発信等を実施。



府民の健康に関する指標

いきいきと長く活躍するためには、食事やスポーツの実施など生活習慣の改善に向けた取組みが必要な状況

- ◆ 1日の野菜摂取量が国の目標値（350g）より約90g少ない状況
- ◆ 運動習慣のある者が約4割にとどまる
- ◆ メタボリックシンドローム該当者・予備軍の人数が増加傾向（51万人【H30】⇒56万人【R3】）
- ◆ 男性の約3割、女性の約2割が肥満



こうした中、包括連携協定を締結している**日本生命保険相互会社との連携**により、「10歳若返り」を府民に広め、「10歳若返り」に向けた行動を促す取組みを実施



日本生命



大阪府「10歳若返り」プロジェクト

- 『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現に向け、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域で社会課題解決に取り組む
- とりわけ「人」「地域社会」への貢献に向け、自治体との連携協定等に基づき、全国各地で様々な取組みを実施

第1弾 食堂と連携した健康メニューの推進

- 日本生命本店の食堂で、「10歳若返り」をコンセプトとした「ニッセイ×10歳若返りプロジェクト あいがけカレー（いわしの本格カレー、コconaツチキンカレー）」を提供いただきます。
- この「いわしの本格カレー」は、大阪府立環境農林水産総合研究所のDHA・EPAが摂取できるレシピをアレンジしたもの。
- 今回の連携を機に、府では、「10歳若返り」SNSで、**環農水研のレシピを発信**し、府民へ健康に配慮したメニューの調理を呼びかけます。

ぜひ調理して食べてみてください！



環農水研レシピ

発信媒体

「10歳若返り」プロジェクト
公式X、Instagram

期間

令和7年1月～
万博閉幕まで

発信レシピ

- ・初回：DHA・EPAをとる！
いわしの本格カレー
- ・以降、様々な
「環農水研レシピ」を発信

- 日本生命では、環農水研の“DHA・EPAをとる！いわしの本格カレー”のレシピを記載したチラシを様々な機会を通じて府民へ配布いただくほか、「10歳若返り」プロジェクトに従業員の皆様にも知っていただく機会として、あいがけカレー以外のメニューも期間限定で提供されます。

食堂での
提供メニュー

- ・1/22(水)：あいがけカレー
- ・1/23(木)：きのこナッツの豆乳クリームパスタ
- ・1/24(金)：大阪産(もん)トマトラーメン

第2弾 大阪エヴェッサとの連携による体験イベントの開催

- 日本生命は全国各地に所在するBリーグクラブクラブへ協賛し、地域活性化に向け、協働した取組みを展開しています。
- 今回、日本生命、Bリーグ所属クラブである、大阪エヴェッサと連携し、バスケットボールや車いすバスケットボールの体験会を開催します。
- 体を動かす楽しさやバスケットボールの魅力を体感いただき、「10歳若返り」に向けた取組みのきっかけを提供します。

体験イベント概要

日時

- ①令和7年2月8日(土) 17時～18時
- ②令和7年3月1日(土) 18時～19時

※時間は1時間程度。試合の状況により若干の変動あり。

会場

- おおきにアリーナ舞洲
- ①メインアリーナ ②サブアリーナ

内容

◆バスケットボール体験

大阪エヴェッサの選手やスクールコーチと一緒にバスケットボールを体験
(選手は3/1のみ参加)

◆車いすバスケットボール体験

車いすバスケットボール選手と一緒に車いすバスケットボールを体験

申込先

日本生命の申込サイトから応募

本日12月25日から応募スタート
ぜひご応募ください！

申込サイトは
こちら



- ◆ 府では、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、ZEH普及促進の取組を推進
- ◆ 堺市と連携し、泉北ニュータウンの府営竹城台第3住宅活用地において進めている脱炭素のまちづくりモデル事業の開発事業者の公募を本日から開始します

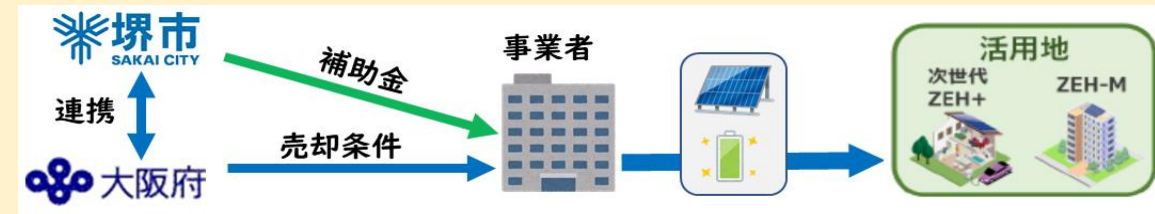
ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）とは

高い断熱性能の外壁や太陽光発電等の導入により、年間のエネルギー消費量の収支ゼロを目指す住宅

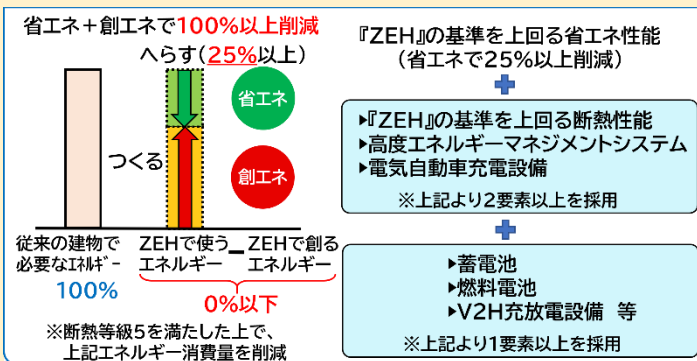
- ・高い断熱性能や高効率設備により、光熱費が安い
 - ・夏は涼しく、冬は暖かい、快適な生活を送ることが可能
 - ・太陽光発電の活用により非常時に電気が利用できる
- などのメリットがある、お得で快適な生活を実現する住宅

モデル事業の概要

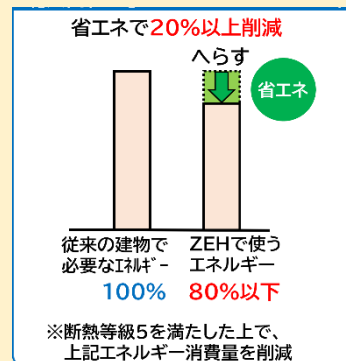
- ・府が活用地の売却に際し、脱炭素化に寄与する建物の整備を要件化
- ・事業者が「次世代ZEH+」「ZEH-M Oriented」以上の住宅を建設
- ・堺市がカーボンニュートラルの実現に貢献する事業に補助金を交付
- ・事業者による「省エネルギー効果の検証」を実施
- ・検証結果の広報啓発などを実施し、ZEHの普及促進を図る



【戸建て住宅】「次世代ZEH+」



【共同住宅】「ZEH-M Oriented」



○府営竹城台第3住宅活用地の概要

所在地:堺市南区竹城台三丁

面積:約12,300㎡

○スケジュール

入札公告

令和6年12月25日(水)

入札及び開札

令和7年 2月25日(火)

